

OMC事務局 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 TEL06-6833-9227
 広報編集局 〒573-1171 枚方市三栗1-18-20 前田 茂夫 TEL072-850-5781
<http://www.ne.jp/asahi/smaeda/12/>

平成22年2月(2010年) No.530

特報

50周年記念OMC映像フェスティバルは 10月17日(第3日曜)朝日生命ホールで開催!

このほど行われた世話役会で、今年の50周年記念事業としてOMC映像フェスティバルを、淀屋橋の朝日生命ホールで開催することが決定されました。この方針に従って今後準備をすすめてまいります。

年度大賞は山口幸代さん、2度目の受賞
 今回から会長賞を創設、まず安居さんが初受賞

■年度賞発表

年度大賞	山口幸代さん	「58654」	(HDV)
年度優秀賞	紙本 勝さん	「天空の空 竹田城」	(HDV)
年度秀作賞	山本正夢さん	「学生的旅行inトルコ」	(HDV)
年度努力賞	森口吉正さん	「尾白川名水紀行」ほか	(W)

一連の「名水紀行」に対し。以上、皆さんおめでとうございます。

■OMC会長賞 安居利次さん 「大阪駅が変る」 (HDV)

本年度より規約を改正して会長賞を設けましたが、その第1号として安居さんの「大阪駅が変る」が選ばれました。変化の著しい大阪駅をずっと追いかけて撮影されており、変わりゆく大阪駅の貴重な記録となっています。特に11月例会では秀吉像に語らせるという特殊効果で皆を驚かせました。

2月例会のお知らせ

2月例会は27日(第4土曜日)午後6時より、難波市民学習センター(JR難波駅上OCATビル4階)で開催します。大勢の会員さんの参加をお待ちしています。

**OMC第50回記念映像フェスティバルは10月17日
 (日)地下鉄淀屋橋駅前 朝日生命ホールで開催します**

■新世話役に華岡氏が渡辺氏と交替

渡辺世話役には、受付兼照明担当を受け持っていていましたが、健康上の問題から世話役を辞退したい、とのお申し出がありました。そこで毎回ご出席して頂いている方の中から華岡さんに替りをお願いしたところ快く引き受けて頂きました。

よろしくお願ひします。

■安居さんが足の怪我で入院されました

毎月の例会に欠かさずご出席され、また多くのハイレベルな作品を出品されている安居さんが、自転車車で転んで足の骨折という事故に見舞われ、豊中市立豊中病院に入院されています。経過は順調ということですが、リハビリ(別の施設にて)を含めて例会へいらっしゃるには時間がかかりそうです。早くご回復されます様祈念します。

■撮影会の企画の決定

1/26日の世話役会で、大井川鉄道のS Lを撮影をすることに決定しました。

1月例会のレポート

1月の例会は17日の午後1時より何時もの例会場で開催しました。司会、合原さん、書記、有村さん、デッキ係に増池さん、江村さん、藤原さん、受付兼照明係を華岡さん、紙本さんの担当で進行しました。

◆出席者：有村、石垣、井上、岩井、上田、江藤、江村、岡本、紙本、蟹江、河口、合原、進藤、関、錦、西村、華岡、藤原、前田、増池、宮井、宮崎、森下、森田、上総、田中、山本、吉岡、渡辺(敬称略)の29人と作品本数15本でした。

◆上映作品(今月の記録と

講評担当：有村 博)

1) やわらかい火

江藤洋司さん 6分50秒

久しぶりに江藤さんの作品を拝見しました。02年11月に愛知県豊田市足助町から香嵐溪に向かう途中で有名な足助の鍛冶屋さんを発見し、何代も続いた鍛冶屋さんの当主、広瀬雄一さんの作る出刃包丁の出来るまでを取材されました。詳細に撮影されてよく理解出来ました。ただ広瀬さんの語りや音声が低くて聞き取り難いのが残念でした。現場音を少し高くしたらより良い

作品になるでしょう。

2) 回天特別攻撃隊を悼む(後編)(W)

紙本 勝さん 11分15秒

先月に発表された前編に続いての作品です。山口県の大津島や平生など回天特別攻撃隊基地のあった所を訪ねて撮影され、横田寛さんの著書、その他の資料映像を交えて紙本さんと同期の人達や若くして国のために殉じた幾多の人々に対しての鎮魂を語っておられます。ご自分の若い頃の間近で起こった出来事を語っておられるので、胸を打たれます。戦争を知らない後世の人に語り継がれるべき作品のように思いました。

3) あ・さ・ご・元気!(HDV)

前田茂夫さん 7分50秒

有名な高知のよさこい踊りが全国あちこちで行われているようです。兵庫県朝来市でも広場に舞台が作られ若い女性達が踊っています。やがて広場に集まった老若男女が一斉に踊り出します。看板には「よさこい、朝来、元気祭」。タイトルはその掛け声のようでした。朝霧で知られた竹田城跡にも近い所ようです。楽しい作品でした。

4) 大阪城の謎(HDV)

渡辺雄史さん 7分40秒

渡辺さんは大阪城で観光案内のボランティアを長年されているそうです。桜が満開の城のあちこちを撮影されて作品にされました。謎の抜け穴、人面石、化け物屋敷、謎の石組、謎の柱継、かえる石、龍・虎石などのいわれが語られます。興味深く拝見しました。女性のナレーションはメールで送ってもらって、そのファイルを開けて作られたそうです。

5) ルノアールと作曲家たち(HDV)

宮井 健さん 4分50秒

画集を撮影されたそうですが、印象派の画家ルノアールの絵が次々に紹介され、それに画題と年代がテロップされます。その年代に合わせて同時代の作曲家のクラシック音楽がBGMとして流れます。これにも曲名と作者名と年代がテロップされます。数えて8曲ありました。大変な努力作だと思いますが、テロップが大量で拝見する方も大変でした。正月休みの楽しみで作られ

たそうです。お疲れ様でした。

6) 大阪光のルネッサンス (HDV)

上田吉巳さん 7分40秒

今年で7年目を迎える中之島界限でのイベントと御堂筋での電飾を車から取材されました。中央公会堂前での新しい企画、バラ園での電飾、そして図書館正面でのウォールタペストリー等々。有名なクリスマスソングを現場で別撮りされてBGMに利用されムードが盛り上がります。先月見せて戴いた同種の作品とは又違った楽しい作品でした。

7) 正月 息子がやってきた (HDV)

山本正夢さん 10分10秒

スペイン領イビサ島にお住まいの山本さんの長男(観光業)とその奥さん(?) (スチュワーデス) が昨年の大晦日から10日間日本観光にやってきてお父さんはさあ大変! おせち料理に二人の羽根突き、そして3人で奈良東大寺へ、車で東京へ、浅草、二重橋、デズニerland、箱根へ、関西に帰って神戸へ、南京町やゲームセンター、楽しい旅行を終えた二人はお父さんも乗ったことのない1stクラスの飛行機で帰国の途につきました。後でお聞きしましたら父子の会話はポルトガル語、奥さん(?)とは英語、お二人はドイツ語、三人みんなの会話は英語だったそうです。私達には判らないかもしれませんが、その会話の一部でも現録されていたら更に雰囲気のでたのではないのでしょうか。痛快な楽しい作品でした。ご参考までに、お二人が一緒になって7年、この様な場合、欧州では結婚しているカップルの比率は50%だそうです。

8) 神戸ルミナリエ2009 (HDV)

井上勝彦さん 8分13秒

今日の例会は1月17日、阪神淡路大震災の15周年の当日です。奥さんのナレーションによりますとあの震災で自宅は半壊、会社の事務所が全壊してその対応に苦労された、との事です。そして知り合いを含めて大勢の犠牲者が出てその追悼の意味を込めて09年のルミナリエを3D撮影してこられたのを見せて戴きました。そして亡くなられた6343人の人々の追悼の為のこのイベントが何時までも続いて行われる

様に、と結んでおられます。今やテレビも3Dの開発が進みその販売も近いので、この作品、もう一度3Dで見せて戴けないか、とお願いしておきました。

9) 収穫の頃 (HDV)

有村 博さん 7分37秒

稲の収穫の事を全然知らない私が撮影、編集し別のクラブで上映して二人のお仲間から色々アドバイスを頂戴して再編集したものです。野焼きのカットを最後にしてエンドマークが出る方がより良くなるのでは、との事ですので再考してみようと思っています。

10) エドヒガン桜を守ろう (HDV)

進藤信男さん 10分08秒

兵庫県川西市に多田グリーンハイツという7千戸近い新しい住宅地があります。その近くに絶滅危惧種に指定された野生の桜が70本もある雑木林があります。その桜を育てる為に「溪の桜を守る会」が結成されてその活動状況が描写されます。地元小学校の環境体験学習や猪名川上流から流れてくるごみの処理など、地域のボランティア活動の状況を描いた素晴らしい作品でした。

11) 紀州鉄道キハ603 (HDV)

江村一郎さん 6分30秒

和歌山県御坊市のJR御坊駅から2.7kmの西御坊まで1両の車輛が走っています。去年の11月末でそれも終わりになりました。今の内に撮っておかないと、と江村さんが撮ってこられました。雑草が生い茂って線路が見えない所を正面から車輛が自転車の様な速度で近寄ってくる。前後に踏切を渡る自動車。やがて終点の車止め、その向こうには臨港時代の使われなくなった線路。「危ない! 轢かれる!!」と思う程車輪が迫ってきます。その線路上を歩いてくる猫、独特の撮影カットが出てきます。詩情豊かな作品でした。お見事!

12) 西宮神社観月祭 (HDV)

吉岡貞夫さん 8分52秒

10月30日、13夜の夜に行われたイベントを記録されました。厳かな神事後、神前の仮設舞台では月からかぐや姫を迎えにきた4人の天女の舞が奉納されます。そ

して十二単を着たかぐや姫が月に帰る一人舞が続きます。手堅い手法で幽玄の世界を表現されました。

13) めっちゃハッピー祭 (HDV)

森田光春さん 7分48秒

この祭は毎年10月の体育の日に大阪府下全域で開催されて今年で10回目になるそうです。その主会場の大阪城ホールで昼、夜の2回、中之島の国際会議場での撮影もされています。若い人達の激しい踊りをアップ、ミディアム、ロングと撮影されて迫力があります。ご努力の实った楽しい作品でした。

14) イルミネーションナイト (HDV)

蟹江利一さん 6分40秒

12月23日、泉北ニュータウンの1戸建て住宅の電飾で始まります。続いて堺市のハーベストの丘での電飾が映され花火で終わります。BGMはクリスマスソング、ナレーションソフトでの場所の解説の様でした。ムードのある綺麗な作品でした。

15) 日本庭園 (W)

増池 茂さん 6分15秒

このタイトルですと誰しも万博公園のそれを連想します。所が上映前の司会者とのお話で堺市の大仙公園だとの事でした。上映が始まり将棋に興じる人達やヨガらしき所作の若い女性が出て公園にはペットも居ました。やがて和風の建物の中に入りますと日本庭園がありました。それは見事な庭園でした。

これで総ての上映を終わり、年度総会が開かれ、新年宴会となりました。

祭りのネタのお話 (第三回)

河合源七郎

この「歴史散歩」は、各県の高校の先生方が執筆、10年くらいで改訂版が出されているので、最新情報も取り込まれていて重宝です。記事の中に祭り情報が囲み記事で結構織り込まれています。各県の歴史、遺跡、神社仏閣はもれなく記載され、末尾には、「無形民俗文化財」、「おもな祭り」「文化財公開施設 (博物館、民俗歴史資料館など) 等のリストが添付されているのも

役に立ちます。

私は祭りを撮影に行くとき、時間と費用の面から、事前のロケハンを行うことは先ずありません。そのかわりお祭り当日は成るべく早く、出来れば前日から現地に入ります。前日には結構お集りの準備が行われているので、関係者のお話も聞けますし、撮影ポイントも教えてもらえます。しかし、これはあくまで地元の人々の考えですから、自分でも十分ロケハンし、最も好ましいポイントを選んでおきます。この際テレビ局の撮影ポイントも予測出来ますから、当日は朝早くからこのポイントを押さえておくようにします。そうすると、彼らにその良い地点を譲ることで、情報やライトアップなどの協力が得られることもあります。

私は別の趣味 (ばら) の関係から日本各地に友人がいますが、彼らの情報を使うことは滅多にありません。勿論撮影に行く時は連絡を取らずに行き、彼らの人脈は決して利用しません。何故なら、特定の人の人脈に頼ると、彼らやその友人に引っぱり回されて、自分の思うような撮影が出来ないからです。

博物館、民俗歴史資料館、民俗芸能資料館などの公開施設もネタの宝庫です。結構お祭りの紹介があり大変役に立ちます。はじめての土地でお祭りを取材するなら、時間があればぜひ立ち寄られることをお勧めします。

新しいお祭りはさておき、江戸時代以前から続いているお祭りは、なべて神様か仏さまが関係するお祭りです。少々暴言になるかも知れませんが、私は「神様 (や仏さま) のおられない祭りは、祭りではなくイベントに過ぎない」と思っています。

ということは、神仏の世界 (信仰という意味ではありません) に漬かっていると、お祭りの情報が入ってきます。私の場合は学生時代から始まった仏教彫刻への憧憬がいつの間にやら、日本の古代祭祀、自然信仰、日本の神々の話から、神仏習合や修験道の世界迄興味広がって、そこにお祭りがかかわり合ってきているというのが現状です。

完